



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンユウ
 コード番号 5697 URL <http://www.sanyu-cfs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西野淳二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 西村圭二

TEL 072-858-1251

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	7,705	△4.3	76	△47.8	94	△40.6	56	△46.9
27年3月期第2四半期	8,050	8.8	146	—	159	—	106	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 56百万円 (△46.9%) 27年3月期第2四半期 106百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	9.33	—
27年3月期第2四半期	17.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	14,193	7,000	49.3	1,158.14
27年3月期	14,723	6,950	47.2	1,161.83

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 7,000百万円 27年3月期 6,950百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期の配当予想額につきましては、未定であります。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,400	△5.0	180	△34.6	200	△33.8	120	△38.4	19.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	6,091,000 株	27年3月期	6,091,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	46,370 株	27年3月期	108,370 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	6,029,963 株	27年3月期2Q	5,982,630 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載された予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安の定着が続くなか企業収益や雇用環境の改善が見られ、景気は緩やかな回復基調が続きましたが、海外では中国及びアジア新興国経済の減速感などもあり、先行き不透明な状況が続きました。

わが国のみがき棒鋼及び冷間圧造用鋼線業界におきましては、主要需要家である自動車業界の生産活動は、軽自動車税の増税の影響などによる国内販売の低迷を反映し低調に推移いたしました。

このような経営環境下、当社グループは全社を挙げて収益の確保、生産性の向上及びコスト削減に取り組みました。

しかしながら、当社グループを取り巻く需要環境は厳しく、販売数量は54千トンとなり、売上高は7,705百万円（前年同四半期比4.3%減）と減収となりました。

損益につきましては、当社及び株式会社サンユウ九州において、販売数量減少に加え、生産数量減少に伴いトン当たり製造原価が上昇したこと及び当社において年金資産の時価下落による退職給付費用の積み増しにより、営業利益は76百万円（前年同四半期比47.8%減）、経常利益は94百万円（前年同四半期比40.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は56百万円（前年同四半期比46.9%減）と減益となりました。

事業部門ごとの業績は、次のとおりであります。

まず、みがき棒鋼部門におきましては、販売数量は31千トン、売上高は4,813百万円（前年同四半期比1.7%減）となりました。

次に、冷間圧造用鋼線部門におきましては、販売数量は23千トン、売上高は2,892百万円（前年同四半期比8.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は14,193百万円となり、前連結会計年度末に比べ529百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が66百万円、受取手形及び売掛金が267百万円並びに原材料及び貯蔵品が101百万円それぞれ減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は7,193百万円となり、前連結会計年度末に比べ579百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が510百万円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が161百万円それぞれ減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は7,000百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が26百万円増加したこと及び自己株式が22百万円減少したことによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、986百万円となり、前第2四半期連結累計期間末に比べ129百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は166百万円（前年同四半期比210百万円の収入減）となりました。これは主に、仕入債務が524百万円減少したことにより資金が減少しましたが、売上債権が267百万円、たな卸資産が140百万円それぞれ減少したことや減価償却費238百万円の計上により資金が増加したことによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は84百万円（前年同四半期比108百万円の使用減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得により資金が減少したことによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は147百万円（前年同四半期比59百万円の使用減）となりました。これは主に、新たな長期借入が700百万円ありましたが、長期借入金の返済861百万円により資金が減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況並びに今後の対面業界の動向等を踏まえ、通期連結業績予想について修正いたしました。詳細につきましては、本日（11月4日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、期末配当予想につきましては、現在、検討中であります。決定次第改めて公表いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,052,775	986,730
受取手形及び売掛金	4,706,289	4,438,865
商品及び製品	1,978,978	1,959,953
仕掛品	199,047	179,516
原材料及び貯蔵品	1,290,438	1,188,583
繰延税金資産	88,544	80,190
その他	241,160	173,323
貸倒引当金	△46,576	△41,128
流動資産合計	9,510,658	8,966,035
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,659,761	1,653,261
機械装置及び運搬具(純額)	1,635,046	1,590,352
土地	1,448,032	1,448,032
リース資産(純額)	14,008	49,171
建設仮勘定	4,000	33,481
その他(純額)	65,433	73,748
有形固定資産合計	4,826,282	4,848,048
無形固定資産		
のれん	16,541	8,270
その他	16,013	44,089
無形固定資産合計	32,555	52,359
投資その他の資産		
投資有価証券	42,905	47,805
出資金	227,842	184,629
長期貸付金	55,769	70,162
その他	35,282	32,484
貸倒引当金	△7,765	△7,765
投資その他の資産合計	354,034	327,315
固定資産合計	5,212,872	5,227,724
資産合計	14,723,530	14,193,759

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,360,079	3,849,380
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,235,236	999,870
リース債務	2,472	10,352
未払法人税等	44,000	42,280
賞与引当金	122,849	125,876
その他	437,885	491,452
流動負債合計	6,302,522	5,619,212
固定負債		
長期借入金	1,174,400	1,247,800
リース債務	11,536	41,731
繰延税金負債	66,436	63,993
退職給付に係る負債	178,409	183,585
長期未払金	5,400	2,880
資産除去債務	33,674	33,674
その他	360	376
固定負債合計	1,470,215	1,574,040
負債合計	7,772,737	7,193,252
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,513,687	1,513,687
資本剰余金	1,317,207	1,318,057
利益剰余金	4,163,718	4,190,093
自己株式	△43,820	△21,331
株主資本合計	6,950,792	7,000,507
純資産合計	6,950,792	7,000,507
負債純資産合計	14,723,530	14,193,759

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	8,050,940	7,705,148
売上原価	7,017,956	6,719,186
売上総利益	1,032,984	985,961
販売費及び一般管理費		
運搬費	247,106	253,609
給料及び手当	208,925	212,357
賞与引当金繰入額	51,092	54,792
退職給付費用	9,278	19,882
減価償却費	39,314	39,498
のれん償却額	8,270	8,270
その他	322,974	321,256
販売費及び一般管理費合計	886,962	909,668
営業利益	146,022	76,293
営業外収益		
受取利息	540	576
受取配当金	9,135	6,592
受取賃貸料	12,394	13,550
鉄屑売却収入	5,363	3,477
為替差益	—	5,902
その他	3,344	3,951
営業外収益合計	30,779	34,051
営業外費用		
支払利息	12,520	9,070
賃貸費用	3,876	5,107
その他	745	1,263
営業外費用合計	17,142	15,442
経常利益	159,658	94,903
特別利益		
固定資産売却益	223	627
補助金収入	—	6,400
受取補償金	—	1,507
特別利益合計	223	8,534
特別損失		
固定資産売却損	2,473	1,349
固定資産除却損	243	357
固定資産圧縮損	—	6,899
特別損失合計	2,716	8,606
税金等調整前四半期純利益	157,164	94,830
法人税、住民税及び事業税	48,337	32,620
法人税等調整額	2,758	5,922
法人税等合計	51,096	38,542
四半期純利益	106,068	56,287
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	106,068	56,287

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	106,068	56,287
四半期包括利益	106,068	56,287
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,068	56,287
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	157,164	94,830
減価償却費	250,151	238,872
のれん償却額	8,270	8,270
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△14,665	5,176
受取利息及び受取配当金	△9,676	△7,169
為替差損益 (△は益)	—	△5,902
支払利息	12,520	9,070
補助金収入	—	△6,400
受取補償金	—	△1,607
有形固定資産売却損益 (△は益)	2,250	722
固定資産圧縮損	—	6,899
売上債権の増減額 (△は増加)	△57,375	267,423
たな卸資産の増減額 (△は増加)	42,987	140,410
仕入債務の増減額 (△は減少)	61,794	△524,750
長期未払金の増減額 (△は減少)	—	△2,520
その他の負債の増減額 (△は減少)	35,175	62,346
その他	△57,456	△82,001
小計	431,140	203,673
利息及び配当金の受取額	9,712	7,654
利息の支払額	△12,226	△8,765
補償金の受取額	—	1,607
法人税等の支払額	△51,863	△37,595
営業活動によるキャッシュ・フロー	376,763	166,573
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△195,019	△129,782
有形固定資産の売却による収入	428	8,422
投資有価証券の取得による支出	—	△4,900
出資金の売却による収入	—	49,116
無形固定資産の取得による支出	△1,707	—
補助金の受取額	—	6,400
貸付けによる支出	—	△16,000
貸付金の回収による収入	3,349	1,977
投資活動によるキャッシュ・フロー	△192,948	△84,767
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	400,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△576,566	△861,966
セール・アンド・リースバックによる収入	—	22,726
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,236	△2,561
自己株式の売却による収入	—	23,795
配当金の支払額	△29,840	△29,846
財務活動によるキャッシュ・フロー	△207,642	△147,852
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△23,828	△66,045
現金及び現金同等物の期首残高	1,139,785	1,052,775
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,115,957	986,730

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。